

授業科目名	解剖学	授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	岡田 健太郎	単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>医学の基礎中の基礎をなし、正常な身体の状態を研究する学問が解剖学。骨格系、筋系、神経系など系統ごとに学習する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>言語聴覚士として従事する上で、発声発語器官や嚥下器官に関係する呼吸器系、循環器系、神経系の理解が重要。本講義では特に言語聴覚士に必要な解剖学的知識を身につける。</p>				
授業回数	授業内容				
第 1 回	オリエンテーション				
第 2 回	解剖学の定義・目的、人体の区分、解剖学的な部位表現				
第 3 回	骨総論、関節総論、体幹の骨、頭蓋骨				
第 4 回	血管系、血液、リンパ				
第 5 回	心臓・肺				
第 6 回	消化器・その他臓器				
第 7 回	頭頸部の骨・筋・血管				
第 8 回	中枢神経と末梢神経				
第 9 回	頭部の概要・脳の全体像				
第 10 回	大脳・間脳①				
第 11 回	大脳・間脳②				
第 12 回	脳幹・小脳				
第 13 回	脳の灌流領域・伝導路				
第 14 回	組織・発生				
第 15 回	まとめ				
評価方法	定期テスト80%、提出物20%				
教科書 参考図書	〔教科書〕 生体のしくみ標準テキスト第3版				
	〔参考図書〕 病気がみえるvol.7脳・神経				
履修上の 留意点	5色以上の色鉛筆を用意して下さい。100均の物で十分です。				
メッセージ	鋭意努力はしますが、おもしろくありません。しかし解剖学をおろそかにすると他の教科で苦労します。なんとかついてきてください。				